

第73期 事業のご報告

2022年4月1日から
2023年3月31日まで



中国工業株式会社

＜証券コード：5974＞

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと拝察申しあげます。

また、平素より当社グループの事業運営につきまして格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社グループの第73期の事業の概況及び業績についてご報告申しあげます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が徐々に減少し、社会経済活動の正常化に向けた動きが進みました。一方で、急激な円安等により物価上昇が顕著となるなど、予断を許さない状況が続きました。

当社グループを取り巻く事業環境においても、鋼材を中心とした諸資材の過去に例のない値上りや電力他エネルギー費用等の大幅な高騰により利益への影響が顕著となりました。

このような経済情勢のもと、当社グループは引き続き受注の拡大ならびに高圧製品を中心とした販売価格の是正に努め、売上については、施設機器事業及び運送事業が減収となりましたものの、高圧機器事業及び鉄構機器事業は増収となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は133億89百万円（前期比5億22百万円の増収）となりました。利益面においては、売上高が増加したことにより、営業利益は2億41百万円（同1億77百万円の増益）に、経常利益は3億22百万円（同1億79百万円の増益）に、親会社株主に帰属する当期純利益は2億6百万円（同74百万円の増益）となりました。

なお、配当につきましては、株主のみなさまへの安定配当を経営の重要な課題と位置づけ、当期の業績と今後の事業展開に必要な内部留保の確保及び今後の業績見通しを勘案しながら適切な配当政策を採ることを方針としております。

この方針に基づき、当期の配当につきましては、当期の利益と今後の見通しを総合的に勘案し、当期末の配当を前期と

同額の1株あたり15円とさせていただきます。

今後の見通しにつきましては、国内ではワクチン接種等の対策により新型コロナウイルス感染症が沈静下の動きを辿る中で、経済活動の回復が期待されます。一方、世界的にはロシアによるウクライナ侵攻等の国際的政治・経済状況への懸念や、欧米中央銀行による政策金利引き上げによる景気減速のリスクと、それに伴う急激な為替変動により、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況のもと当社グループは、受注の拡大や更なるコストダウン、主要諸資材の値上げに対応した販売価格の是正に努めるとともに、引き続き営業の拡充に取り組み、経営の効率向上を推進し、安定した利益を確保してまいり所存であります。

株主のみなさまには、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申しあげます。

2023年6月

取締役社長 の む ら ま こ と
野村 實也

営業の概要

セグメント別の営業状況

《高圧機器事業》

主要製品であるL P ガス容器は販売数量が減少したものの、販売価格の是正及びL P ガスプラント工事の受注が増加し、事業全体の売上高は88億35百万円となり、前期を7億23百万円（8.9%）上回りました。



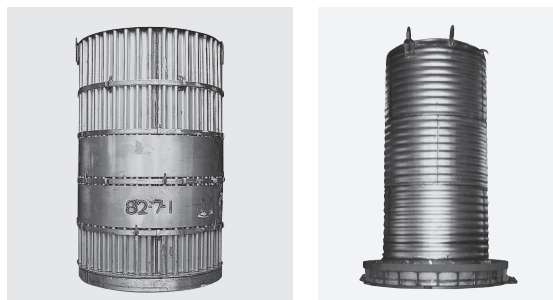
高圧ガス容器



L P ガスプラント

《鉄構機器事業》

個別受注物件は減少したものの、鉄構製品の受注が増加したことにより、事業全体の売上高は4億89百万円となり、前期を24百万円（5.2%）上回りました。



コイル焼鈍炉用インナーカバー
(ステンレス製・直径2.5m×高さ5.0m)

《施設機器事業》

畜産分野の主力製品である飼料タンクの売上が減少したことにより、事業全体の売上高は17億48百万円となり、前期を1億26百万円（6.8%）下回りました。



飼料タンク

《運送事業》

貨物取扱量の減少及び関連工事に係る受注の減少により、事業全体の売上高は23億14百万円となり、前期を98百万円（4.1%）下回りました。



引越業

——主要営業品目——

高圧機器事業	高圧ガス容器（L P ガス及びその他の高圧ガス）、L P ガスバルク貯槽、L P ガス貯槽、その他の高圧ガス貯槽の製造販売、高圧ガス製造・消費プラント及び関連設備の設計施工及び検査、オールプラスチック（コンポジット）容器の製造販売
鉄構機器事業	鉄鋼メーカー向け熱処理用インナーカバー、その他各種鉄構製品の製造販売
施設機器事業	飼料用タンク及びコンテナ、畜産機材、薬品タンク、脱臭装置及びその他各種 F R P （強化プラスチック）製品の製造販売
運送事業	一般区域貨物運送業、引越業、倉庫業

株主優待制度について

当社は株主のみなさまからの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、より多くのみなさまに当社事業に対するご理解を一層深めていただき、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的とし、株主優待制度を導入しております。

株主優待制度の内容

(1) 対象となる株主様及び贈呈の時期

毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元（100株）以上を保有されている株主様を対象とし、12月下旬発送を予定しております。

(2) 株主優待の内容

保有株式数	保有期間 3年未満	継続保有期間 3年以上 ^(※)
1単元以上 (100株)	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
5単元以上 (500株)	クオカード 2,000円分	クオカード 3,000円分
10単元以上 (1,000株)	クオカード 3,000円分	クオカード 4,000円分

※「継続保有期間3年以上」とは、当社の株主名簿に同一の株主番号で3年以上継続して記載または記録されている株主様（同一の株主番号で1単元（100株）以上を3月末日現在及び9月末日現在の株主名簿に7回以上継続して記載または記録されている株主様）。



連結財務諸表

連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前期末 2022年 3月31日	当期末 2023年 3月31日
資産の部		
流動資産	6,008	6,410
現金及び預金	576	504
売上債権	3,922	3,891
その他の	1,509	2,014
固定資産	5,752	5,688
資産合計	11,761	12,098
負債の部		
流動負債	4,826	4,717
仕入債権	2,699	2,549
短期借入金	1,231	1,405
その他の	894	761
固定負債	2,200	2,419
負債合計	7,026	7,137
純資産の部		
株主資本	3,861	4,020
資本金	1,710	1,710
資本剰余金	329	329
利益剰余金	1,970	2,128
自己株式	△ 147	△ 147
その他の包括利益累計額	442	512
非支配株主持分	430	428
純資産合計	4,734	4,961
負債純資産合計	11,761	12,098

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等

（2022年 4月 1日から

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
2022年 4月 1日残高	1,710	329	1,970	△ 147	3,861
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△ 48		△ 48
親会社株主に帰属する当期純利益			206		206
自己株式の取得				△ 0	△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計	—	—	158	△ 0	158
2023年 3月31日残高	1,710	329	2,128	△ 147	4,020

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科 目	前 期 2021年 4月 1日から 2022年 3月31日まで	当 期 2022年 4月 1日から 2023年 3月31日まで
売上高	12,866	13,389
売上原価	10,311	10,741
売上総利益	2,554	2,647
販売費及び一般管理費	2,490	2,405
営業利益	64	241
営業外収益	87	89
営業外費用	9	9
経常利益	142	322
特別利益	60	68
特別損失	0	46
税金等調整前当期純利益	201	344
法人税、住民税及び事業税	47	134
法人税等調整額	△ 9	△ 2
当期純利益	163	212
非支配株主に帰属する当期純利益	31	5
親会社株主に帰属する当期純利益	132	206

（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

変動計算書（要旨）

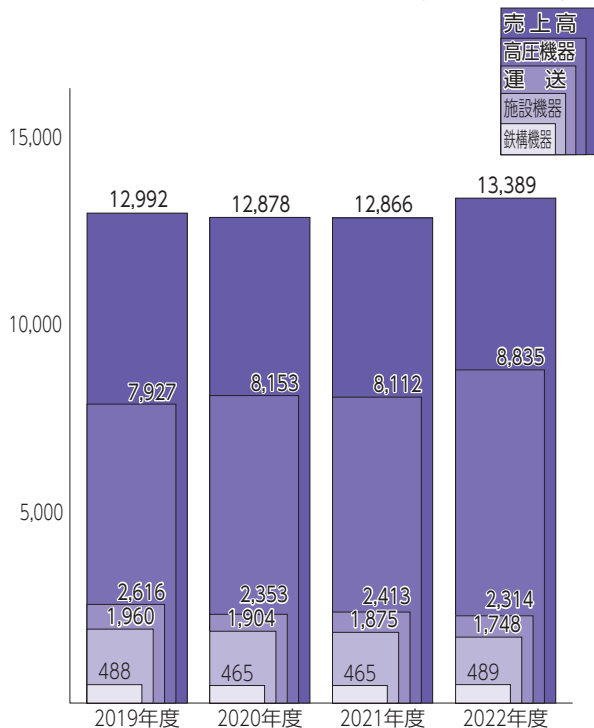
2023年 3月31日まで）

（単位：百万円）

その他の包括 利益累計額	非 支 配 株主持分	純資産合計
442	430	4,734
		△ 48
		206
		△ 0
70	△ 1	68
70	△ 1	226
512	428	4,961

《売上高の推移（連結）》

(単位：百万円)



グループ会社

連結子会社（2社）

- ・中鋼運輸株式会社
- ・高圧プラント検査株式会社

非連結子会社（4社）

- ・有限会社エヌシーケー
- ・三慶商事有限会社
- ・第一興産有限会社
- ・豊栄プレス有限会社

連結キャッシュ・フロー計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 254
財務活動によるキャッシュ・フロー	263
現金及び現金同等物の増加額	△ 71
現金及び現金同等物の期首残高	341
現金及び現金同等物の期末残高	269

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

営業成績及び財産の状況の推移

《連結》

区 分	2019年度 (第70期)	2020年度 (第71期)	2021年度 (第72期)	2022年度 (第73期) (当期)
売 上 高 (百万円)	12,992	12,878	12,866	13,389
経 常 利 益 (百万円)	88	144	142	322
親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	90	124	132	206
1株当たり当期純利益 (円)	26.85	38.16	40.84	63.62
総 資 産 (百万円)	11,082	11,479	11,761	12,098
純 資 産 (百万円)	4,428	4,755	4,734	4,961
1株当たり純資産額 (円)	1,241.06	1,339.76	1,324.82	1,395.14

《個別》

区 分	2019年度 (第70期)	2020年度 (第71期)	2021年度 (第72期)	2022年度 (第73期) (当期)
売 上 高 (百万円)	10,344	10,476	10,420	11,005
経 常 利 益 (百万円)	59	88	83	321
当期純利益 (百万円)	80	104	109	204
1株当たり当期純利益 (円)	23.69	31.95	33.42	62.50
総 資 産 (百万円)	8,432	8,800	9,225	9,663
純 資 産 (百万円)	3,724	3,989	3,909	4,138
1株当たり純資産額 (円)	1,129.45	1,217.38	1,192.98	1,262.94

個別財務諸表

貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	前期末 2022年 3月31日	当期末 2023年 3月31日
資産の部		
流動資産	5,043	5,455
現金及び預金	134	68
売上債権	3,457	3,409
その他の	1,451	1,978
固定資産	4,182	4,208
資産合計	9,225	9,663
負債の部		
流動負債	3,501	3,411
仕入債権	2,342	2,234
短期借入金	323	509
その他の	834	667
固定負債	1,814	2,113
負債合計	5,315	5,524
純資産の部		
株主資本	3,484	3,639
資本金	1,710	1,710
資本剰余金	329	329
利益剰余金	1,518	1,674
自己株式	△ 74	△ 74
評価・換算差額等	425	499
純資産合計	3,909	4,138
負債純資産合計	9,225	9,663

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変

(2022年 4月 1日から

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	利益準備金
2022年 4月 1日残高	1,710	329	0	329	318
事業年度中の変動額					
剰余金の配当					
当期純利益					
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)					
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—
2023年 3月31日残高	1,710	329	0	329	318

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科 目	前 期 2021年 4月 1日から 2022年 3月31日まで	当 期 2022年 4月 1日から 2023年 3月31日まで
売上高	10,420	11,005
売上原価	8,115	8,608
売上総利益	2,305	2,397
販売費及び一般管理費	2,278	2,137
営業利益	26	259
営業外収益	61	65
営業外費用	3	4
経常利益	83	321
特別利益	58	54
特別損失	0	43
税引前当期純利益	141	332
法人税、住民税及び事業税	41	122
法人税等調整額	△ 9	4
当期純利益	109	204

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

動計算書 (要旨)

2023年 3月31日まで)

(単位：百万円)

資 本				評価・換算 差額等	純資産 合 計
剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計		
その利益剰余金 剰余金 合計					
1,199	1,518	△ 74	3,484	425	3,909
△ 49	△ 49		△ 49		△ 49
204	204		204		204
		△ 0	△ 0		△ 0
				73	73
157	157	△ 0	157	73	230
1,355	1,674	△ 74	3,639	499	4,138



株式の概況 (2023年3月31日現在)

(1) 株式の総数

①発行可能株式総数	8,000,000株
②発行済株式の総数	3,420,000株

(2) 株主数

9,348名

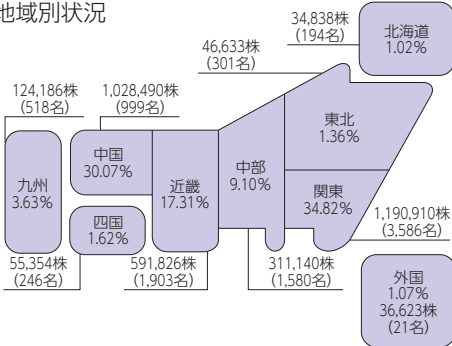
(3) 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本製鉄株式会社	167,600株	5.11%
株式会社広島銀行	110,000	3.35
佐々木秀隆	100,000	3.05
株式会社宮入バルブ製作所	99,000	3.02
チヨウヘイカ	89,500	2.73
日本鉱泉株式会社	60,000	1.83
中鋼運輸株式会社	59,084	1.80
藤原重雄	55,000	1.67
損害保険ジャパン株式会社	50,000	1.52
中国工業従業員持株会	43,300	1.32

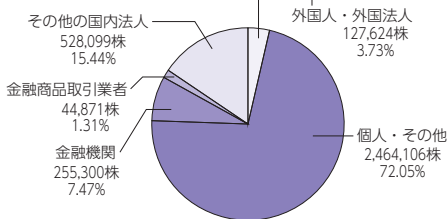
※1. 持株比率は小数第3位を切り捨てて表示しております。
※2. 当社は自己株式を142,888株保有していますが、上記大株主からは除いております。
※3. 持株比率は、自己株式数（142,888株）を控除して算出しております。

(4) 株式分布状況

① 地域別状況



② 所有者別状況



会社の概要 (2023年3月31日現在)

設立	昭和25年10月4日
資本金	17億1,000万円
従業員数	276名

《事業所》

本社事務所	呉市広名田1-3-1	☎0823-72-1212
高圧機器工場	呉市広名田1-3-1	☎0823-72-1215
鉄構機器部	呉市広名田1-5-5	☎0823-72-1617
施設機器部	呉市広名田1-5-5	☎0823-72-1615
営業推進部	千代田区神田東松下町27	☎03-3256-4411
東京支社	千代田区神田東松下町27	☎03-3256-4411

その他支店、営業所

仙台支店 名古屋支店 大阪支店 広島支店 福岡支店
札幌営業所 富山営業所 高松営業所 鹿児島営業所

役員 (2023年6月28日現在)

代表取締役社長	野村 實也
代表取締役専務執行役員	中野 敏
取締役常務執行役員	細川 光一
取締役	竹内 秀樹
取締役	河野 隆
常勤監査役	松村 靖男
監査役	永島 靖朗
監査役	齊藤 明広
専務執行役員	小田 和守
執行役員	山口 雄司
執行役員	山口 諭
執行役員	廣本 卓哉

株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱ＵＦＪ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所（スタンダード）
公 告 の 方 法	電子公告 公告掲載URL http://www.ckk-chugoku.co.jp/koukoku/ （ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、広島市において発行する中国新聞に公告いたします。）
単 元 株 式 数	100株
証 券 コ ー ド	5974

- 住所変更、単元未満株式の買取・買増等の各種お手続きについて
 - 株主様の口座がある口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
 - 証券会社等に口座がないため、特別口座に記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱ＵＦＪ信託銀行にお問合せください。
なお、三菱ＵＦＪ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱ＵＦＪ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。